



「小江戸川越防犯のまちづくり情報」
メール配信サービス実施中
kawagoe.bouhan@mpme.jp
*登録を希望する方は、空メールを
送信してください。

小江戸川越防犯けいはい隊(こども一一〇番の家など)



市内には、地域の商店・事業所・一般家庭の協力による「こども一一〇番の家」や、市内を走るタクシー会社十社の全車両による「タクシーこども一一〇番」などがあり、子どもたちが助けを求めてきた際には、一時的な保護や警察への通報など、子どもの安全を確保するように努めています。



いざというときの避難場所である「こども一一〇番の家」の場所や助けを求める方法などを、ふだんから親子で確認しておきましょう。

問い合わせ

安全安心生活課

TEL 224-5721

人権教育シリーズ

児童・生徒の人権作文⑤

生涯学習課・TEL 224-6086

このシリーズでは、一月二十六日にメルトで開催された、平成十八年度川越市人権教育実践報告会で発表した、小中学生の人権作文を紹介いたします。

世界一のスマイル①

寺尾小学校六年

私は、ある福祉センターで「スマイル隊」というボランティア活動をしています。五年のとき、近所の友達にさそわれたのがきっかけでした。初めはあまり気が進まなかったけれど、やってみたらとても楽しくなりました。私は、隊長にもなりました。いろいろな体験の中で、心が温かくなった、二つのボランティアについて紹介します。

一つ目は、老人ホームでの出来事です。老人ホームでは、車いすダンスをしました。最初はきん張してしまい、練習したとおりにいかなかったけれど、おじいさん、



おばあさんが、やさしい笑顔で、「手があつたかいねえ。」とか、「かわいい笑顔だねえ。」

などいろいろな言ってくれるので、私もなんだか楽しくなってきました。おじいさん、おばあさんとおどっている、みんなが笑顔になりました。そこには、まるで太陽があるみたいで、ぼかぼかあたたかくて、私はすがすがしい気持ちになりました。でもあつという間に終わってしまった、私は、(もう終わっちゃったのか。もつと、おじいさん、おばあさんとおどりがったなあ)と思いました。最後に感謝の気持ちを表すために、隊長の私は少しきん張しながら、「今日は、一緒に車いすダンスが出来て、とてもうれしかったです。また、機会があったら遊びに来たいです。」と、言いました。おじいさん、おばあさんが「ぜひ、また来てくださいね。」と言ってくれたので、私は行って良かったなあと思いました。(つづく)

*ふりがなは広報室で付けました。

親子で選挙を考えよう⑧ 選挙管理委員会事務局・TEL224-6120

●公示と告示

「公示」も「告示」も、選挙の際によく使われることばですが、「公示」は衆議院総選挙と参議院通常選挙だけで用います。

なぜ衆議院・参議院は公示で、市長・知事・市議会・県議会は告示なのでしょう？

公示は、日本国憲法に定められている天皇の国事行為(第7条「国会議員の総選挙の施行を公示すること」)で、内閣の助言と承認により行われるためです。ただし、同じ国政選挙でも、補欠選挙や再選挙の場合は公示ではなく「告示」です。その他の選挙では、公職選挙法により選挙管理委員会が告示することになっています。



平成十八年度川越市明るい選挙啓発書道コンクール金賞作品

みんなの作文

いこと行つた水族館

仙波小学校五年

大河内 しおり

「これが、大洗の水族館か、楽しみだね。」

今日は、いこと水族館に行くことになった。水族館の入口に入ると、すぐそこに、銀色の小さな魚達が群れを作っておどるように泳いでいた。キラキラ光る水の中はとても気持ちよさそうで、私も一緒に泳ぎたくなった。奥に進むと色とりどりの魚がいっぱいいた。



一番楽しみにしていたイルカショーは、前の席にすわると水がはねるので後ろの方にすわった。大きいイルカとふつうのイルカが出てきた。ジャンプをしたり、鼻先でボールにタッチをしたり、おなかを上向きにして泳いだり色々なパフォーマンスをした。前の方にすわっていた

人は、イルカが大きなジャンプをすると、しぶきでびしょぬれになっていた。とても迫力があつて、

「前の方がよかったなあ。」
「いことこの遥香が言つた。私も前の方にすわればよかったなあ」と少し後かいした。

最後にカメを見た。カメの卵も見た。本物なのか、にせ物なのか分からなかった。だけど、こんなにたくさん卵を産むなんて、大変だと言うことが分かった。人間が浜辺を汚すので、カメの産卵が難しくなってきた。私の弟は、カメのふんの臭いをかいで、

「うわあつ、くさつ。」

と言つていた。私は強れつに臭うだったのでかぐのをやめた。それを後にして、水族館を出た。また今度、いことと水族館に行きたいと思つた。

*ふりがなは広報室で付けました。

おしゃべり倶楽部 224 植物あらかると

ヤツデ



日本原産の植物。葉は大きく、触るとつるつるして厚みがあります。秋に小さな白い花が球状に咲き、ゴルフボールのよう。翌年の春に熟し、黒い実になります。

漢字で書くと「八手」。深く切れ込みが入った、手のような葉の形が名前の由来です。名前のとおり8つに分かれている葉を探してみました。どれも7・9・11と奇数に分かれている葉ばかり。「八」は末広がりで縁起のよいことから付いた名前ようです。また、大きな手のひら状の葉に魔物を追い払う力があるといわれたことから、「テングノハウチワ」の別名があります。

短歌

四元仰・選

月芽えて真昼のごとき明るさに保線工事のつち音ひびく
ゆく秋の刈田の中に足止めてメモ帳ひらきペン走らせる
今年また扶養申告の時期となり年金継続のペンを取りたり
ふる里を思へばいつも曼珠沙華手つなぎ駆けたる墓地の下道
ばんばんと心ゆくまで秋晴れの空気ふるわせ布団をたたく

俳句

石川俊一・選

水面はや白鳥の湖となりけり
居囃子のとぎれとぎれや秋の風
石路の花商家の蔵に卯建かな
看護士の交替告ぐる秋の暮
市の花の山吹返り咲きにけり

川柳

小川正夫・選

一年の無事故を感謝出来る幸
大掃除おせちも作り除夜の鐘
熱燗に鍋が恋しくなる季節
恵まれぬ人思い遣るクリスマス
寄せ植えの梅ふくよかな大みそか

応募方法（2月掲載分は12月28日(金)必着）

- 短歌部門＝当季雑詠3首まで、俳句部門＝当季雑詠2句まで、川柳部門＝雑詠3句まで
- 市内在住・未発表・創作のもの・かい書で明記・すべての漢字にふりがなを付ける・作品の返却なし・掲載時に選者が手を加える場合あり
- ハガキに部門・作品・住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を明記し、〒350-8601川越市役所広報室

有田杉江（南台二丁目）
伊藤智恵子（上戸）
梅澤光子（松江町一丁目）
豊永利宗（仲町）
山田伊佐（山田）